

# 令和3年度事業報告書

(自：令和3年6月1日～至：令和4年5月31日)

一般財団法人 建築物管理訓練センター

令和4年7月29日

## はじめに

「公益目的支出計画」が終了する 2025 年度に向けて、昨年事業計画時にまとめられた『訓練センター再生計画』の 2 年度目として当センターが継続可能な展望を確保するため、事業の改廃や運用上の仕組みの見直し、新事業の立ち上げなど、実行できることは全て実行に移してきた。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響が依然収束せず、外国人材受入支援センター事業等が延期・縮小・中止に追い込まれ、計画事業の未達成を余儀なくされた。コロナ禍の収束時には逸早く活動が開始されるよう、準備の業務を進めた。

認定職業訓練については、定款改正によって設けた賛助会員（共同職業訓練事業者）に対する実技講習受講時の特典の導入を開始した。

### 1. 認定職業訓練事業（公益）

東京都の認定職業訓練制度に則り、本認定職業訓練を受講させようとする事業主を当センターの「共同職業訓練事業者」とする位置づけを明確にし、受検準備講習（実技）の割引制度を適用した。

#### (1) ビルクリーニング科通信訓練(一級技能士学科専攻科コース)

令和 3 年 6 月開講・令和 4 年 3 月修了

- ①本部及び 7 支部(北海道、東北、中部、近畿、中国、四国、九州)で開講
- ②開講時受講者数：222 名
- ③修了者数：191 名

#### (2) ビル設備管理科訓練(一・二級技能士コース)

令和 3 年 4 月開講・令和 4 年 3 月修了

##### 1) 1 級

- ①本部で開講(近畿支部は休止)
- ②開講時受講者数：16 名
- ③修了者数：12 名

##### 2) 2 級

- ①本部で開講（近畿支部は中止）
- ②開講時受講者数 6 名
- ③修了者数：5 名

### 2. 教育訓練事業（公益）

(1) ポリッシャー等機器操作特別講習：未実施

(2) エレベーター閉じ込め事故救出作業者基礎研修事業：事業廃止

### (3)労働安全衛生講習及び講師派遣

1)労働安全衛生講習：事業廃止

2)講師派遣

①令和3年5月～9月：野村不動産パートナーズ(株)

／建築物環境衛生管理技術者試験対策

②令和3年4月～8月：大星ビル管理(株)／第三種電気主任技術者受験対策講習

### (4)教育研修講師育成事業

1)ビルクリーニング

①指導講師中央研修

・令和4年4月21日、22日に実施

②本部及び各支部水準調整会議

・令和3年6～11月(各支部毎に実施)

③一級ビルクリーニング科通信訓練・添削指導講師水準調整会議

・令和3年6月17日にリモート併用で開催

2)ビル設備管理

①ビル設備管理技能検定受検準備講習・水準調整会議

令和3年8月2日 リモート

②ビル設備管理初級技術者講習・水準調整会議：コロナ禍により中止

3)関係団体への専任講師派遣

全国協会、東京協会及び建築保全センター等、関係団体に専任講師及び委員として派遣

### (5)ビルクリーニング基本作業動画製作事業

ビルクリーニング科実技テキストを基調に、掃き作業や拭き作業といった実技訓練の必要かつ基本となる作業のわかりやすい技能習得教材としてコロナ禍の中、動画製作の検討会を開催した(令和3年11月9日)。

## 3. 教育訓練支援事業(公益)

### (1)イベント実施事業

全国協会及び(一財)日本能率協会共催による「ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2021」の催事として実施した。

1) インドネシア版特定技能人材雇用プログラム始動

～ワンストップサポートを目指して～

①開催日：令和3年11月25日

②場 所：東京ビッグサイト

2)ビル設備管理技術セミナー

「設備管理技術者だからこそ気づくビルのチェックポイント」  
日本環境管理学会の協力を得て『建築・設備のあってはならない不完全性事例大  
全集』を基調とし講演した。

①開催日：令和3年11月26日

②場 所：東京ビッグサイト

### 3)第17回全国ビルクリーニング技能競技会

主管が全国協会となり、当センターからは実施ワーキンググループに委員を派遣す  
るとともに審査員を推薦し、会の進行に協力した。

①開催日：令和3年11月25日

②場 所：東京ビッグサイト

(2)技術情報の提供：未実施

(3)賛助会員制度設置に関する検討

制度の運用が円滑に進められるように、賛助会員特典などの内容について検討した。

## 4. 受検準備講習事業（収益）

全国協会が実施するビルクリーニング技能検定（一級・二級・三級）、ビル設備管  
理技能検定（一級・二級）、及び全国ハウスクリーニング協会が実施するハウスクリ  
ーニング技能検定（単一等級）の受検準備講習並びにビル設備管理初級技術者講習  
を下記の通り実施した。

(1)ビルクリーニング技能検定受検準備講習

1)1 級

①実施時期：令和3年9月～12月

②実施地区：本部及び7支部（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、九州）

③受講者数：297名

2)2 級

①実施時期：令和3年10月～12月

②実施地区：本部及び5支部（北海道、中部、近畿、中国、九州）

③受講者数：69名

3)3 級

①実施時期：令和3年10月～12月

②実施地区：本部及び7支部（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、九州）

③受講者数：96名

(2)各都道府県協会におけるビルクリーニング受検対策講習（仮称）の開催支援

・・・未実施

(3)ビル設備管理技能検定受検準備講習

1)1 級

①実施時期：(本 部)令和 3 年 8 月 6 日、17 日～19 日 6 名

②受講者数：実技 6 名・学科 2 名

2)2 級

①実施時期：(本 部)令和 3 年 8 月 6 日、17 日～19 日 6 名

(近畿支部)令和 3 年 8 月 6 日、17 日～19 日 8 名

②受講者数：実技 14 名・学科 11 名

(4)ビル設備管理初級技術者講習：コロナ禍により中止

(5)ハウスクリーニング技能検定受検準備講習

1)本 部：令和 3 年 8 月 5 日～7 日／受講者数 24 名

2)近畿支部：募集中止

## 5. 外国人材受入支援事業（収益）

入国制限が続く中、有料職業紹介事業を開始し、その一環としてワンストップ・サポートサービスを立ち上げ、一定の成果を得た。

(1)普及啓発事業

ホームページのお知らせやメールマガジンの発行に加え、Facebook アカウントを開設し、適宜情報発信を継続した。

(2)教育研修事業

ビルクリーニング技能指導者講習会を集合型・e ラーニングの 2 方式にて開催した。

集合型：令和 4 年 2 月 28 日 34 社

e ラーニング：令和 4 年 4 月 18 日～5 月 31 日 50 社

(3)連携事業（マッチング事業）

受入企業と支援組織（監理団体、登録支援機関などのサポート組織）との双方が良好な関係の中で契約し、実習生及び特定技能労働者の受入れが円滑に進められるように、相互のコミュニケーションの場、情報交換の場を提供し、連携関係の構築を図った。

① 上記(1)で示したとおりホームページを使った機会提供を行った。

② WEB 上でのマッチング・システムの構築を検討するため、複数の業者から情報収集を行ったが、適正な費用対効果が見込めないため、継続検討とした。

③ 一昨年度に予定していた展示会は、WEB セミナーでの開催を検討したが、コロナの影響が続き収支が見込めないため中止とした。

④ 試験実施の可能性が高い各国に専門委員を配置し、早いタイミングでの相互の

情報連携を行った。

#### (4)特定技能試験実施への対応

全国ビルメンテナンス協会が実施する「特定技能評価試験」を、外国人が円滑に受験でき、また、合格者が円滑に就労機会を得られるように、「ワンストップ・サポートサービス」を構築し、実施した。

次の予定していた事項はほぼ行った。

- ① 試験候補国への視察訪問（インドネシア）
- ② 試験実施国における受験説明会の開催(インドネシア政府への説明、リモート)
- ③ 受入企業からのジョブオーダー募集
- ④ 受入支援組織と受入企業とのマッチングをWEBで行うようシステムを検討中。
- ⑤ 国内試験における日本語学校への働きかけを行ったが、成立するまでには至らなかった。

#### (5)受入支援ツールとの提携事業

受入企業がスムーズな外国人材受入を可能にできるよう、e-ラーニングツールを提供する(株)soeasy、外国人向け適性検査を提供する(株)エIMUMソウル、賃貸物件の提供において(株)レオパレス 21 と業務提携を継続、実績を上げた。

また、外国人雇用管理サービス(日立システムズ)、モバイル提供サービス(GTN)などと提携事業について調整が図られた。

#### (6)職業紹介事業

外国人材を受け入れるために、令和3年10月1日付で、有料職業紹介業の許可を得て、順次、インドネシア、ミャンマーの取次機関と契約し、それぞれの国からの受入れを可能とした。(13-ユ-313580)

また、訓練付き職業紹介と言える、外国人材の求人・求職、面接・採用、現地での技術研修、特定技能試験合格、入国準備、入国、生活支援、帰国までを一貫して安定的で経済的なサービスを受入会員企業に提供するためのシステム：「ワンストップ・サポート」を構築し、インドネシアで実績を積むことができた。

第1回インドネシアワンストップ・サポートの実績

求人企業数8社、求人数46名、内定者数27名

インドネシア第2回ワンストップ・サポートサービスを販売促進として、第1回雇用戦略説明会(令和4年5月17日 ウェビナー)を開催した。

また、インドネシア共和国労働省職業訓練・生産性訓練開発総局、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センターは、「ビルクリーニング特定技能制度による日本で働く準備としての技能訓練による人材能力の向上に関する共同合意の覚書」を締結した。(令和3年12月1日付)

## 6. 訓練教材製作及び販売事業（収益）

### (1) ビルクリーニング関係教材販売

1) 下記教材については、誤植を修正して販売中

- ① 「ビルクリーニング検定試験対策問題集(1級) 第2版」
- ② 「ビルクリーニング科教科書(2級) 第3版」
- ③ 「ビルクリーニング科教科書(3級) 第3版」

2) 下記教材については受検準備講習受講者にのみ配付し、販売なし

- ① 「ビルクリーニング検定試験対策問題集 (2級・3級)」

3) 下記教材については、現行版を販売中

- ① 「ビルクリーニング科教科書(1級)」
- ② 「ビルクリーニング 1級・2級・3級・基礎級」実技訓練 DVD
- ③ 「ビルクリーニング実技テキスト」
- ④ 「新時代のカーペットメンテナンス」
- ⑤ 「新版教育訓練の進め方」
- ⑥ 「清掃作業従事者研修テキストⅠ・Ⅱ」(全国協会)

### (2) ビル設備管理関係教材販売

下記教材については内容を見直し、改訂版を販売

- ① 「ビル設備管理・初級教科書 第2版」

下記教材については、現行版を販売中

- ① 「ビル設備管理科・1級教科書」
- ② 「ビル設備管理 2級実技作業 DVD」
- ③ 「ビル設備管理の知識と実務」

### (3) ビルクリーニング講習資機材のレンタル事業

全国協会等へのビルクリーニング講習資機材の貸し出しを行った。

## 7. 施設管理受託事業（収益）

前年度に引き続き「産業医科大学」（福岡県北九州市）から設備運転管理業務を受託し、業務を遂行した。

## 8. 教育研修事務受託事業（収益）

全国協会が実施する医療関連サービスマーク（院内清掃業務）申請書類の指導に関する事務業務を受託した。

## 9. 東京オリンピック・パラリンピックへの協力

ビルメン事業共同企業体の代表団体として、2021年に延期された東京オリンピック・パラリンピック競技大会における選手村ハウスキーピング業務の本部スタッフとして携わった。

## 10. 賛助会員制度の設立

令和4年度からの立ち上げに向けて、本年度は具体的な内容の検討と周知・広報に努めることとしていたが、業界経営へのコロナ禍の影響により、制度をプロモートしていただく環境が整えられていないとの判断に基づき、実施を1年延期することとした。

令和4年度は下記の課題を具体的に詰めるとともに周知・広報に努め、令和5年度の実施を目指すこととした。

- (1) 通信訓練受講者の準備講習受講特典
- (2) 準備講習における複数受講者メリット
- (3) 教材等の賛助会員価格での割引購入
- (4) 賛助会員ネットワークの構築
- (5) 技術情報の発信（賛助会員ネットワークに登載）

## 11. 評議員会・理事会・委員会等の運営管理

下記の会議を適宜開催した。

- |                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|
| (1)評議員会          | (第1回) 令和3年7月29日  | (第2回) 令和3年9月10日  |
|                  | (第3回) 令和4年4月21日  |                  |
| (2)理事会           | (第1回) 令和3年7月14日  | (第2回) 令和3年8月30日  |
|                  | (第3回) 令和3年9月10日  | (第4回) 令和3年12月16日 |
|                  | (第5回) 令和4年4月14日  |                  |
| (3)監事監査          | 令和3年7月9日         |                  |
| (4)三役会議          | (第1回) 令和3年7月14日  | (第2回) 令和3年9月10日  |
|                  | (第3回) 令和3年11月26日 | (第4回) 令和4年4月14日  |
| (5)評議員選定委員会      | 令和3年8月30日        |                  |
| (6)ビルクリーニング教務委員会 |                  |                  |
|                  | (第1回) 令和3年7月6日   | (第2回) 令和3年9月22日  |
|                  | (第3回) 令和3年11月24日 | (第4回) 令和4年1月31日  |
|                  | (第5回) 令和4年3月22日  | (第6回) 令和4年4月21日  |
| (7)ビル設備管理教務委員会   |                  |                  |
|                  | (第1回) 令和3年7月8日   | (第2回) 令和3年11月8日  |
|                  | (第3回) 令和4年4月5日   |                  |



(8)ビルクリーニング外国人材受入支援センター運営委員会

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| (第1回) 令和3年7月7日  | (第2回) 令和3年8月24日  |
| (第3回) 令和3年9月27日 | (第4回) 令和3年10月18日 |
| (第5回) 令和3年12月3日 | (第6回) 令和4年1月24日  |
| (第7回) 令和4年3月7日  | (第8回) 令和4年4月8日   |
| (第9回) 令和4年5月30日 |                  |

12. 組織、規程の整備

外国人材受入れ支援センター利用登録規約、内規の改正を行い、整備に努めた。

13. 指導講師表彰

職業訓練並びに各種講習の指導を永年に亘り担当し、その功績著しい指導講師について表彰するために、10年表彰3名、5年表彰17名を顕彰した。

また、認定職業訓練において指導に携わった功績に対し、東京都知事賞1名、東京都産業労働局長感謝状5名が受章の栄に浴した。

14. 運営及び管理

公益目的支出計画の円滑な遂行を着実に進めるとともに、支出計画完了後の当センター存続を想定し全国協会と協働し共同研究調査事業について答申をまとめた。

以上